



## 12月議会定例会

- 2・3…条例改正、選任同意、補正予算・質疑、議会臨時会
- 4…常任委員会調査報告
- 5…一般質問（～8）
- 9…聲（こえ）ーいいたいことー
- 10…議会の日誌

▲子ども茶道教室で抹茶碗作り  
（生涯学習センター）

□編集／芳賀町議会広報常任委員会

□発行／芳賀町議会

◎321-3392 栃木県芳賀郡芳賀町大字祖母井1020

☎028(677)6023 FAX028(677)6057

<http://www.town.haga.tochigi.jp/gikai/index.html>

# 12月議会定例会

整備が進む机・金山線の(仮称)久津方上橋(芳志戸地内)

12月議会定例会は、1日から4日までの4日間の会期で開催し、条例の一部改正、補正予算、同意案件などが上程されました。

慎重審議の結果、原案どおり可決して閉会しました。

## 条例改正

■芳賀町職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部改正

**内容** 職員の勤務時間を人事院勧告に基づき、週40時間から週38時間45分に短縮する改正です。また、病気休暇を国や県と同じ基準にする改正です。施行期日は、平成22年4月1日です。  
(質疑・討論なし・原案可決)

■芳賀町職員の給与に関する条例の一部改正

**内容** 人事院勧告を受け、平成22年6月の職員の期末勤勉手当を0.2月引き下げる改正です。  
(質疑・討論なし・原案可決)

■芳賀町都市計画税条例の一部改正

**内容** 平成22年度から平成24年度までの3年間、都市計画税の

税率を100分の0.2とするものです。  
**質疑** 杉田議員 都市計画税の税率について、見直す考えは。  
**町長** 近隣の市町のバランスも考慮し、このままの税率でいきます。  
(討論なし・原案可決)

## 選任同意

人権擁護委員の候補者として横田雅子さんを推薦

様々な人権問題に対応する人権擁護委員の候補者として、横田雅子さん(再)に祖母井を最適任者として法務大臣に推薦することに同意しました。

## 補正予算

■平成21年度芳賀町一般会計補正予算(第7号)

**内容** 総額に5,789万7千

円を追加し、予算総額を79億43万4千円とするものです。

歳入の主なものは、町税2億5,000万円と前年度繰越金3億884万8千円の増額、財政調整基金繰入金5億50万6千円の減額です。

歳出の主なものは、人件費と道路新設改良費の増額、子育て応援特別手当事業費の減額です。  
**質疑** 石川議員 課によって職員手当等の時間外勤務手当の補正額が大きいが。

**町長** 光の道整備事業の推進や税申告などで計上しました。

**質疑** 杉田議員 民間保育所運営等補助金は。

こども育成課長 民間保育所の延長保育に対する事業費補助で実績に対する補助です。

**質疑** 見目議員 防災情報通信設備整備工事は何か。

総務課長 全額を国から交付されて整備する全国瞬時警報システムで、国から直接情報が入るよう受信機、無停電の電源装置などを整備します。

**質疑** 岩村議員 光の道整備事業の説明会を町内80カ所で開催するが、執行部と議会議員が、協力的体制で推進してはどうか。  
**町長** これから計画を作ってい



芳賀北小学校

# 第6回議会臨時会

平成21年第6回議会臨時会が、11月13日招集され、5議案を審議の上、可決しました。

## 条例改正

## 補正予算

くので、議員の協力をお願い  
ます。

**質疑** 増淵議員 芳賀北小の倉庫新築工事確認申請業務費は。

**町長** PTAの廃品回収の益金で、倉庫を建築してもらうための確認申請業務費です。

**質疑** 小林一男議員 財政調整基金からの繰入金を減額しているが、財政調整基金の残額は、いくらか。

**企画課長** 今後の補正があるため、はっきりした金額は分かりませんが、平成21年度末で13億円から14億円を予定しています。  
(討論なし・原案可決)

■平成21年度芳賀町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)

**内容** 総額に6,872万円を追加し、予算総額を19億2,450万8千円とするものです。

歳入は前年度繰越金です。

歳出の主なものは、インフルエンザの流行を考慮した保険給付費です。

(質疑・討論なし・原案可決)

■平成21年度芳賀町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)

**内容** 総額に71万5千円を追加し、予算総額を1億1,453万9千円とするものです。

(討論なし・原案可決)

歳入は一般会計からの保険基金安定繰入金です。

歳出は後期高齢者医療広域連合への納付金です。

**質疑** 増淵議員 この納付金の補正は、今でないといけないか。

**住民課長** 11月に額が確定するため、12月の補正になりました。

(討論なし・原案可決)

### お詫びと訂正

議会日より130号で中鉢教育長と小林一男議員の氏名を誤ってしまいました。お詫びして訂正いたします。

■芳賀町長等の給与及び旅費に関する条例の一部改正

■芳賀町教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部改正

■芳賀町職員の給与に関する条例等の一部改正

**内容** 人事員勧告に基づき、町長、副町長、教育長の12月の期末手当を0.1月引き下げる改正です。また、職員の前末勤勉手当を0.15月引き下げる改正です。

(質疑・討論なし・原案可決)

■議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正

**内容** 議員の12月の期末手当を、0.1月引き下げる改正です。

(質疑・討論なし・原案可決)

■平成21年度芳賀町一般会計補正予算(第6号)

**内容** 総額から364万円を減額し、予算総額を78億4,253万7千円とするものです。

歳入の主なものは、国庫補助金の地域情報通信技術活用推進交付金の2,491万6千円の減額と前年度繰越金1,731万円です。

歳出の主なものは、人件費の減額と新型インフルエンザ予防接種委託料1,138万9千円です。

**質疑** 杉田議員 国庫補助金の地域情報通信技術活用推進交付金の減額分の対応は。

**町長** 一般財源で対応します。  
(討論なし・原案可決)



# 常任委員会調査報告

6月定例議会で、閉会中の事務調査及び行政視察の申し出を許可された、総務・教育民生・産業建設常任委員会の事務調査が完了したため、12月定例議会で各委員長から報告されました。

## 総務常任委員会



新潟県聖籠町にて

### 1 調査事件

町税収納対策について

### 2 調査の意見と提言

町税等の納入は、日本国憲法第30条により「国民は、法律の定めるところにより、納税の義務を負ふ」に準じています。

本町においても、適正・公平な課税に基づき徴収をしていますが、昨今の急激な経済状況悪化のため、滞納額の増加が予想されます。

このようなことから、長期にわたる滞納者をなくすため、現組織の見直しを含め滞納対策業務を専門に扱う組織の設置を検討されたい。

## 教育民生常任委員会



群馬県伊勢崎市にて

### 1 調査事件

保育園の民営化について

### 2 調査の意見と提言

芳賀町において、2保育園の民営化が検討されているが社会情勢を鑑み推進は当然と考えられる。それに合わせて建築計画も進捗しているが、公設にせよ民設にせよ民営とする以上、建築計画にあたっては、今後運営に携わる事業者の意向やノウハウを取り入れ、利用する子ども達にとって最善の施設とすることが最も重要である。

そのためには、運営事業者を精査に精査を重ねた上早期に選定し、保育現場の意見も取り入れながら民営化並びに建築計画を進めるべく検討されたい。

## 産業建設常任委員会



新潟製粉(株)にて

### 1 調査事件

米の消費拡大（米粉を含む）について

### 2 調査の意見と提言

国内主要農産物の中でも米は消費者にとって安心・安全な食料として、本町でも安定的に生産されている。一方、食生活の多様化に伴い、米の消費量は年々落ち込み、昭和40年代と比べて半分以下となってしまった。さらに、米の減反政策や価格の下落等により優良農地の耕作放棄が増えつつある。

米粉の商品化に取り組む新潟県胎内市では、行政の強いリーダーシップのもと、国の補助も得て、着実に事業を拡大し、全国から注目されている。

パン用米粉、麺用米粉、和・洋菓子用米粉などがあり、新たな米の消費拡大策の一つとして、米粉の活用は広がりを見せている。

食料自給率の向上や遊休農地の活用などの観点から、本町でも生産者や事業者と連携を図りながら、米粉への理解・普及促進を検討されたい。

# 道普請事業と雇用対策について

## 町長—道普請事業は要望ある限り継続します



石川 保 議員

**問**

道普請事業は、平成21年4月にスタートしました。この事業は、町が資材、機材を全部費用負担し、労力は地域の皆さんが無料奉仕するという、町と地域住民との協働事業です。自らの道路を自らの手で整備するという自立と協働の考え方から出ているものです。限られた予算の中から、全部を整備していくのは限界があります。評価基準、評価点数の低い未整備道路は、この制度を利用して整備できる仕組み

ができました。この道普請事業は、継続的事业として捉えているのですか。

**道普請事業は要望ある限り継続します**

**答**

町長 要望がある限り継続します。

**問**

重機を使わないと整備できないが、重機の運転ができない地域は整備できないですか。

**答**

町長 できたばかりの事業なので、重

機の運転ができない地域については、今後の課題にしたいと思います。

**問** 危険が伴う作業もあるようですが、事故、けがなどの補償は、

**答**

町長 全国町村会総合保険の補償制度により対応します。

**問**

道普請事業を進めるにあたって、地域の人材だけでは解決しない場合、シルバー人材センターなど雇用対策につながる仕組みを考えられないですか。

**答**

町長 シルバー人材センターを活用して道普請事業を行うことは、想定していませんでした。今後、地域の実情を調査して、課題として検討していきます。

**問**

芳賀町には、いまだ整備されていない砂利道の生活道路が19.7%ありますが、今後厳しい財政状況を考えると、通常のアスファルト整備より3割でできる道普請事業は、是非継続的に事業推進をすべきと考えます。福島県矢祭町のように、職員と一体となっているような事業、草刈り、植栽管理、道路整備など、芳賀町においてもそのような精神が職員にもなければ

**答**

町長 資材の提供だけでなく、職員が技術的な指導も行っていきます。町民の皆さんと行政が一体となることが必要であると認識して、十分注意していきます。

ば、住民自らの自立と共通の理念が育ちません。住民にだけ求められても、この事業の継続性には不安を感じざるを得ません。たとえば、人材の確保にしても町と住民の相互の信頼関係が築かれなければ、住民が一方的に負担を強いられ、町は資材の確保をするだけという関係では不公平な気がします。そこには信頼関係が生まれたいと思います。どう考えますか。



道普請事業によって整備した道路 (下高根沢地内)



道普請事業で今後整備する予定道路 (下高根沢地内)

# 町長の選挙公約について

## 町長―選挙公約の達成度は85%



岩村 治雄 議員

### 問

町長就任後2年半が経過しましたが、選挙時における各種の公約の進捗について伺います。

**選挙公約の達成度は85%**

### 答

町長 平成21年度に入り、懸案事業も達成されつつあり、現在約85%の公約達成度です。特に本年度から4つの重点事業を定め執行してきました。

学校教育の充実で教育力とレベルの向上では、全国学力調査の結果が、全国平均に対し、108%となる結果で、施策の効果が現れてきたように思います。芳賀中の耐震補強・大規模改造工事も順調に進

み、現在技術・家庭・音楽棟の特別教室は工事中ですが、来年には完成します。

健康づくりの推進では、生活習慣病予防、健康教室などを充実し、母子保健分野においても各種事業のレベルアップを図っています。

まちづくり事業では、祖母井中部北部地域では、地元研究会が発足し、整備区域・事業手法などの検討が始まっています。

人材育成では、人材育成基本計画に基づく職員研修の実施、人事評価についても課長クラスを対象に、12月支給のボーナスを対

象に、12月支給のボーナスを対



農業者トレーニングセンターで実施しているエンジョイ・スリム教室

### 町施設の民間委託について

### 問

3保育園のうち、南高・水橋保育園を民営化すべきという検討委員会からの答申を受けて、今後建築と併せて民営化をどのように進めていくのか。また、平成18年度から指定管理者制度により、既に4施設が委託・運営されていますが、今後総合情報館、海洋センターなどの施設はどのように考えているのか伺います。

3保育園のうち、南高・水橋保育園を民営化すべきという検討委員会からの答申を受けて、今後建築と併せて民営化をどのように進めていくのか。また、平成18年度から指定管理者制度により、既に4施設が委託・運営されていますが、今後総合情報館、海洋センターなどの施設はどのように考えているのか伺います。

### 南高・水橋保育園を建築し民営化

### 答

町長 保育園の建築及び民営化などについては、建築方法、場所や内容について町保育園建設委員会で検討協議

めの仕組みづくりなどですが、任期中に限りなく100%に近づくよう進めていきます。

されているところで、今年度中に基本計画をまとめる予定です。具体化は、平成22年3月から5月に保護者説明会を開催し、5月末には民営化計画を確定したいと考えています。民営化のスケジュールは、サービスのスタートまでに保育の引き継ぎ期間を入れて、約2年は必要となるため、早期に民営化引き受け法人選定委員会を組織し、引き受け法人の募集、選考などの作業を順次進めていく考えです。

また、海洋センターは、指定管理者検討委員会の結果を尊重し、サービスの向上とコスト削減を図るため指定管理者制度への移行を進めていきます。総合情報館は、複合施設であり、図書館部門だけでも民営化できないかを含めて、運営協議会の意見を聞き、利用しやすい施設運営の方向を定めていきたいと考えています。

# 職員の給与水準の適正化について

## 町長一是正に向けて取り組んでいく



小林 隆志 議員



人事評価の説明会(役場大会議室)

**問** 職員の給与水準の適正度を示すラスパイレシ指数に関して、芳賀町では、平成19年度<sup>99.6</sup>、平成20年度<sup>101.0</sup>となっております。上昇傾向にあります。給与水準の適正化に向けて、今後の取り組みについて伺います。

**是正に向けて取り組んでいく**

**答** 町長 平成20年度の町のラスパイレシ

指数は、県内市町との比較では、宇都宮市に次いで2番目、34の類似団体の中ではトップです。芳賀町では、平成18年度に職務の級数を8級制から7級制に改正しました。国では、町村は6級制を導入するようとのことでしたが、7級制としたため、ラスパイレシ指数が高くなったものと考えられます。

給与水準がこのように高い状況にありますので、

昇級の延伸などを行い、ラスパイレシ指数が100以下になるよう是正に向けて取り組んでいきます。

**問** 今後、級数の見直しの考えはありますか。

**答** 町長 級数の見直しについては、職員を降格させることになると難しいと考えています。

**問** 昇級延伸について、具体的にどのようなように実施しますか。

**答** 町長 5級以上の職員について、6月の昇級延伸を実施します。

**問** 人事評価制度の運用に関して、どのように給与に反映していきますか。

**答** 町長 人が人を評価することは、非常に難しい作業であり、段階的に実施していきます。とりあえず今年度の12月支給のボーナスで、課長級に対して実施していきます。

課長級以外の職員については、課長によって評価が厳しい、易しいといった評価の違いがあるので、評価研修などを実施して評価の平準化を図った上で取り組んでいきます。

**問** 町組織のあり方は、給与水準と密接に関わると思いますが、課の再編や部長制の導入については、どのように考えていますか。

**答** 町長 課の再編については、退職する課長の動向を見ながら検討していきます。部長制の導入については、効率的な行政運営に効果があると考えており、幹事課長制度の中で検討を進めています。

※ラスパイレシ指数  
地方公共団体の平均給与額を、職員の学歴別・経験年数別構成などが、国と同一であると仮定して算出し、その数値を国の平均給与額を100として算出した指数  
※昇級延伸  
昇給するために必要な経過月数を、一般的な月数よりも長いものとするもの

# 町のバリアフリーへの取り組みは？

## 町長―新法以前に建築した施設は、今後、改修していきます



議員 さつき 増渕

**問** 12月3日から9日までは障がい者週間です。この期間を中心に国、地方公共団体、関係団体などにおいてはさまざまな意識啓発に関わる取り組みを展開しています。障がい者や高齢者などの自立と社会参加を促すため、安全で身体への負担が少ない状態で利用できるように、公共施設のバリアフリー化は大変重要です。

すべての人がより安全、快適に外出できるよう施行された「バリアフリー新法」ですが、町のバリアフリーへの取り組み状況と今後の推進計画について伺います。

**新法以前に建築した施設は、今後、改修していきます**

**答** 町長 新法施行の平成18年以前に建築された施設の役場庁舎、農業者トレーニングセンター、町民会館などは、エレベーター、スロープ、誘導ブロックなどの設置が十分でない施設もあります。新法施行後に建築された総合情報館はバリアフリー化されています。道路については、横断歩道に接続する歩道などの段差は2センチを標準としているため、平成20年度に実施した歩道工事はバリアフリー化対応となっています。

都市計画法の取り組み状況は、祖母井南部地区の公共施設、道路、公園

整備に当たり、バリアフリー新法の規定に基づき設計・施工しました。

新法以前に建築された施設については、段差の解消などを行い、高齢者や障がい者などあらゆる人が快適に利用できるよう改修していきたいと考えています。

### 介護支援ボランティア制度の導入はいつ？

**問** 65歳以上の高齢者がボランティア活動をすると、お金に換えられるポイントがもらえる「介護支援ボランティア制度」が全国の自治体で広がっているそうです。実質的に介護保険料の負担が軽くなり、介護予防にもつながる仕組みとも言われています。

現在、芳賀町社会福祉協議会には、多くのボランティアの方々が活動しています。介護ポイントの仕組みを整えば、さらに地域の介護力が高まり、高齢者が元気を維持することに繋がります。介護支援ボランティア制度の取り組みについて伺います。

### 平成23年度に制度導入予定！

**答** 町長 芳賀町における65歳以上の高齢者は4千人を超え、高齢率は約24%と4人に1人が高齢者という状況にあります。このような高齢社会に入り、地域での互助精神により見守り・支え合いが重要となつてい

ます。介護支援ボランティア制度は、介護予防の一つとして高齢者が介護ボランティアの活動を通じて、地域貢献や社会参加することで元気になることを目的として、東京都稲城市が平成19年9月から開始した制度です。

町としては、今後どのようなボランティア制度が望ましいのか、既存のボランティア制度との整合性、ボランティア受け入れ事業者やその内容などを社会福祉協議会と協議しながら、平成22年度を設立の準備期間とし、平成23年度の導入を予定しています。



町社会福祉協議会で活動しているボランティア





## 住み良い 地域のために

阿久津 克美さん  
(下高根沢)

長い間私たちは、恵まれた水田地帯に住んできました。しかし、生産量を上げるために化学肥料、農薬の使い過ぎにより失われた動植物も数多くあります。少しでも取り戻す活動もしていかなければなりません。

幸い、「農地・水・環境向上対策事業」が始まり、昔の環境が取り戻せる活動が、地域住民の方々と展開することができました。草刈り、水路の泥さらい、施設管理、道路沿いの植栽などに取り組んでいます。取り組み前から比べると、見違えるようにきれいになった所もあります。

水路、水田を活用して生き物たちのゆりかごづくりをし、みんなでやりたくなるような地域づくりをしていきたいです。

事業の期間が終わっても、引き続き取り組んでいけるようにご協力をお願いいたします。



## 生きがい サロンに 携わって

福武 幸子さん  
(下延生)

家に閉じこもりがちな高齢者、要介護状態になるおそれのある高齢者などに、各種のサービスを提供することによって、自立的な生活の助長、社会的孤立感の解消、要介護状態となることの予防を目的に、各地区に17カ所の生きがいサロンが活動しています。

毎週一回サロンを楽しみに参加者は通ってきます。特にお茶の時間は皆、笑いでいっぱいです。

「サロンの効果」としては、参加者にとって生きがいのひとつ、他人と話すので認知症予防、運動をすることで機能アップ、外出は身辺気遣い、若返るなどですが、残念なことは男性の参加者が非常に少ないことです。また、サロンの場所が遠く家族の協力も得られないので、通うことができない人もいます。

健康寿命を延ばすのが目的です。広報はがなどにて各地区の活動の様子を載せていただければと思います。そして、一人でも多くの人の参加を期待しています。

# 声

〈こえ〉

—  
い  
い  
た  
い  
こ  
と  
—



小林 ひろみさん  
(東高橋)

## 活力ある魅力的な町

私は、芳賀町民になり9年になります。生まれ育った町からの引越でしたので、当初は親しく話し合える友人もおらず、地域の人たちと仲良くなれるのか、とても不安でした。

しかし、そんな不安もあっという間に解消されました。町民参加の行事が数々あり、その都度、地域の方々からお誘いの言葉をかけていただき、町民運動会、バレーボール大会などに参加することができ、少しずつ知り合いも増え、地域にも馴染めることができたからです。誰でも参加できる催しがあることは、新たに町民になった私にはうれしく、いち早く町の一員になれる絶好の機会だったと思います。

また、芳賀町に住んで感謝していることがもう一つあります。それは、中学生までの医療費無料化です。私のような子育て年代にとっては気になることで、昨今の景気停滞の影響もあり、町の財政状況も厳しいと思われませんが、ぜひ今後とも継続されることを切に願いますとともに、これからも活力ある魅力的な町となるよう、私も微力ながら地域の方々とともに協力させていただきます。と思います。

# 議会の日誌

平成21年

11月

- 5日 ・ 県町村議長会定期総会(宇都宮市)
- 8日 ・ 第28回町民祭
- 12日 ・ 芳賀都市町議会議長会研修会(日光市)
- 13日 ・ 第6回議会臨時会
- 25日 ・ 議会運営委員会、宮城県丸森町総務常任委員会行政視察
- 26日 ・ 青森県三戸町総務文教常任委員会行政視察
- 27日 ・ 芳賀郡中部環境衛生事務組合議会臨時会、芳賀広域行政事務組合議会臨時会
- 28日 ・ 町消防団通常点検

12月

- 1日 ・ 12月議会定例会
- ～4日
- 4日 ・ 議会広報常任委員会
- 22日 ・ 自治会長との懇談会
- 25日 ・ 芳賀広域行政事務組合議会定例会

平成22年

1月

- 6日 ・ 町賀詞交歓会
- 10日 ・ 町成人式
- 14日 ・ 芳賀北部広域行政推進協議会
- ～15日 (茨城県大洗町)
- 21日 ・ 議会広報常任委員会行政視察
- ～22日 (宮城県七ヶ浜町)



## 議会広報常任委員会 行政視察

より良い議会広報づくりを目指し、平成22年1月21日、宮城県七ヶ浜町議会を行政視察してきました。

七ヶ浜町は、人口約2万1千人、仙台市から約20km、日本三景の「松島」があり、教養の高い情操豊かな香り高い町づくりを目標にしています。七ヶ浜町議会だよりは、平成19年度・20年度と全

国町村議会広報全国コンクールで表彰を受けています。

常に住民が読むものであるということを念頭に、各常任委員会から選出された議会広報調査特別委員会の6人が分担し、4回の編集委員会を開催し、編集行程表により編集、議会終了後1カ月以内に発行しています。七ヶ浜町での行政視察は、今後の芳賀町議会だよりづくりに大変参考になりました。



宮城県七ヶ浜町にて

## あなたも 議会を傍聴してみませんか。

次回は3月2日(火)開会の予定です。

### 編集室

麦の緑が、冬の寒さに耐えています。平成21年は「新」という一文字で表現されました。流行語でも政権交代、歴女、ぼやき、事業仕分けなど、世相を読んだものでした。

世界に目を向ければ、COP15温暖化、環境問題で悩んでいます。互いの国の事情があるので、まとまるのは難しく前途多難です。CO<sub>2</sub>は上がりつばなし、景気や財布の中身は下がりつばなし。政権交代で国民生活はどう変化するのか。少しでも良くなれば、今の政権は長続きするのかも？地方自治体も注目するところです。

町民のために議員全員が、一丸となり、陳情・要望を行うこともあり得ると思います。一人ひとりの意見を聞く耳を持つことも大切ですが、町民一人一言を、無言では始まらない。議会だよりも議員活動を知るのに必要だと思えます。読んでいただければ幸いです。

(議会広報常任委員会  
委員長 小林 俊夫 記)